



# 青豊Days

令和6年度  
青豊掲示板第1号

福岡県立青豊高等学校  
〒828-0028  
福岡県豊前市青豊3番地1  
Tel : 0979-82-2105  
Fax : 0979-83-3947  
発行日：令和6年4月22日

## 第二十二期生 入学式 挙行



式辞  
爽やかな春風が吹き抜ける今日の佳き日に、PTA会長三隅裕一様をはじめ、来賓の皆様並びに保護者の皆様のご臨席を賜り、福岡県立青豊高等学校第二十二回入学式を挙行できますことは、この上ない喜びであります。教職員を代表し、心からお礼申し上げます。

新入生の皆さん、入学おめでとうございませう。皆さんの入学を心から祝福し、歓迎いたします。青豊高校の生徒としての第一歩が、今日から始まります。高校生活が有意義なものとなり、本校に入学して良かったと思えるように、学校全体で努力することを誓います。

本校は、教師と生徒それぞれが高い志を持ち、生徒の心身ともに健やかな成長と自己実現のために、また将来の社会の進展のために活躍できる人材を育て、送り出す、夢をかたちに合言葉に教育活動を行い、地域で高い評価を受けています。

本校は、本年度、創立から二十二周年を迎えました。これまで在籍した生徒達が、勉強、部活動、学校行事、生徒会活動などで、それぞれに目標を掲げ、その実現のために妥協せず努力し、主体的かつ協働的に取り組むことで輝かしい成果を上げてきました。皆さんには、既に創られているものに満足するのではなく、一人一人が自分の力で新たな青豊高校を創る、という気持ちで、高校生活に臨んでほしいと願います。より高いレベルを目指し、この青豊高校をさらに進化させ、皆さんの力で素晴らしい伝統が築き上げられることを期待しています。

皆さんは、この学校で学び、卒業するまでの目標はありますか。目標はそれぞれ異なると思いますが、全員に共通して持つて欲しい目標があります。それは、卒業するまでに大きく成長し、大人として社会で通用する自立した人間になるということです。そのために身につけるべき様々な力があります。学力、体力はもちろんですが、困難に耐え、物事をやり遂げる力、課題を解決する力、将来を見通して行動する力、他者を思いやり、ともに助け合う力などです。これらの力を三年間で身につけなければなりません。皆さんは、十八歳になると、成人となり、自己決定権をもって積極的に社会に参加することを求められる立場となります。高校生活は、皆さんが一人の社会人として果たすべき責任と義務について学ぶ貴重な機会でもあるのです。

今日、本校の正門を入る際に、美しい桜の花を目にしたことと思います。桜は、春の花が終

わった後、夏の暑い時期に次の春に咲く花芽を形成し、冬に入る前にいったん休眠し、成長を止めます。そして、その花の蕾は、冬の厳しい寒さにさらされることによって再び目を覚まし、そこからは春の暖かさによって成長して、再び美しい花を咲かせます。これを「休眠打破」と言うそうです。いま、皆さんは、入学の喜び、高校生活への期待で胸がいっぱいだと思いますが、これからの日々は楽しいことばかりではなく、辛く厳しい壁にぶつかるともあると思います。しかしこの青豊高校を選んで入学してきた皆さんなら、きっとそれを乗り越える力を持っていると信じています。本校卒業の際には、今とは比較にならないほどの大きな満足感を持ってそのときを迎えてくれることを願っています。これからそれぞれの心にある「夢をかたちに」を実践し、桜が美しい花を咲かせるために厳しい季節を工夫して乗り越えていくように、健康でたくましく、充実した毎日を送ってください。

高いところからはありますが、保護者の皆様に、本校職員を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日はお子様の入学、誠におめでとうございませう。ただ今、生徒の皆さんに対して、高校生活で求めることについて話をしました。本日から始まる高校生活は、少年期から青年期を迎え、人生の方向を決定する重要な時期となります。私も教職員は、大切なお子様をお預かりすることに、責任の重さを感じながら、何が生徒の将来のためになるかを考え、常に愛情を持ち、全力を挙げて教育活動に取り組んで参ります。生徒にとって最善の教育をするためには、学校と家庭が協力し、緊密に連携することが不可欠です。保護者の皆様には、是非とも本校の教育方針と諸活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりにあたり、本年度入学生生の健やかな成長と実りある高校生活を心より期待し、式辞といたします。

福岡県立青豊高等学校 校長 大江 史彦  
令和六年四月九日

